



写真／中部地区まちづくりセンターにおいて行われた中部地区交流
食堂CHOKKI（チョッキ）で懸命にピザを焼く様子

町の生活情報紙
— HIDE PUBLIC RELATIONS —



広報

いいで



2025 October
Vol. 1183

10月号

Contents

- ◎めざみの里まつり2025開催
- ◎食と自然体験ツアー
- ◎東北芸術工科大学の学生が菅笠づくりを体験

プロモーション
映像



facebook



HP



LINE





東京高円寺阿波おどり連協会の皆さんと踊る様子

September
6th, 2025

めざみの里まつり 2025

9月6日、「めざみの里まつり2025」が盛大に開催されました。会場には朝から多くの来場者が集まり、町最大の祭りを楽しみました。

午前は、飯豊わくわくこども園によるちびっこ獅子が勇ましい舞を披露し、観客から大きな拍手が送られました。続いて町建設組合によるミニ上棟式や親子で挑戦するソーラーランタンづくり、毎年恒例となった魚つかみ取りが行われ、子どもたちの元気な声が会場に響き渡りました。消防団コーナーや健康ブースなどの体験型の催しも人気を集め、大いに盛り上がりました。

午後は、獅子舞共演会セレモニーが行われ、熊野神社（添川）・小白川神社・諏訪神社（萩生）による獅子舞共演では、迫力ある舞と掛け声が観客を魅了しました。夕方には、山形大学花笠サークル四面楚歌の力強い演舞に続き、町民が一体となって踊るめざみの里WA踊りが披露され、会場全体が熱気に包まれました。

今年も、東京高円寺阿波おどり連協会の華やかな舞を披露。息の合った踊りと軽快なリズムに、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。



ミニ上棟式



ソーラーランタンづくり



魚つかみ取り



消防団コーナー



ちびっこ獅子





諏訪神社

獅子の共演



熊野神社



team艶YA沙ダンス演舞



小白川神社



山形大学花笠サークル「四面楚歌」演舞



めざみの里WA踊り



健康ブース



子ども食堂パネル展示



東京高円寺阿波おどり

食と自然体験ツアー

9月13日・14日に食と自然体験ツアーが開催され、首都圏から7名が参加しました。本ツアーは、町と首都圏の人々がつながるきっかけづくり、関係人口を増やすことを目的としています。

初日は、中部婦人学級の皆さんと一緒に郷土料理作り。米沢牛などの地元食材を使い、芋煮や煮物など昔ながらの家庭料理を作りました。参加者は、作った郷土料理について質問をしたり、料理の感想を話したりしながら、和やかな雰囲気でもたされていました。

2日目は、農業組合法人沖のカモメの協力のもと、稲刈り体験をしました。参加者はコンバインに乗り、稲を一気に刈り取る迫力を間近で体感。実際にハンドル操作を体験した方は「操作が難しく緊張しましたが、農作業の大変さを実感できました」と達成感に満ちた表情で話しました。作業後は、地元食材をふんだんに使ったお弁当が用意され、作り手の思いや苦勞を感じながら心も体も満たされているようでした。

2日間を通して、自然の恵みと食の魅力、人との交流を体感できる充実したプログラムとなり、参加者にとって思い深い時間となりました。



▲黄金色の田んぼで集合写真



▲コンバインの操作を体験



▲郷土料理づくりに挑戦



東北芸術工科大学の学生が 菅笠づくりを体験

山形県を代表する夏の風物詩「山形花笠まつり」。その華やかな踊りを支えるのが伝統の菅笠。次世代への技術伝承と文化の理解を目的として、9月12日と13日の2日間、東北芸術工科大学で花笠踊りに取り組む団体「チーム桜」のメンバーが中津川地区を訪れ、菅笠づくりを学びました。講師は、60年以上にわたり菅笠を作り続けている伊藤よしさん（岩倉）と息子の和憲さん。学生たちは2日間かけて直径30センチほどの菅笠を仕上げました。細やかな手作業が続く中で、学生は「実際に作ってみると想像以上に難しく、完成までの道のりの長さを実感した」「菅

笠づくりの工程を体験し、菅笠の重みや価値を改めて感じる事ができた」と、作業の大変さを口にしていました。

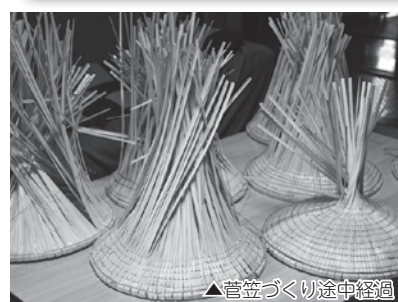
中津川地区の菅笠づくりは、農閑期となる冬の貴重な収入源として多くの人が携わっていました。しかし、現在はわずか数人にまで減り、後継者不足が深刻な課題となっています。菅笠づくりの知恵と技を未来につなげるには、このような若い世代の関心と行動が重要です。学生たちは菅笠づくりを通して、伝統技術の大切さや継承することの必要性を感じ取っていました。



▼菅笠を縫う様子



▲お手本を見せる伊藤よしさん



▲菅笠づくり途中経過





瑞宝双光章を受章 大富國雄さん（椿）

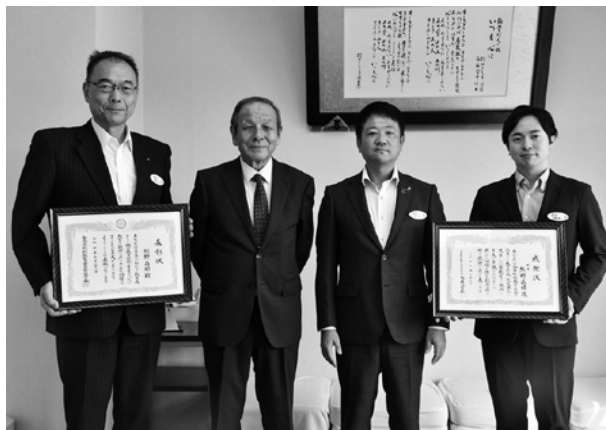
8月4日、大富國雄さん（椿）が役場を訪れ、瑞宝双光章受章の報告をされました。大富さんは、長年にわたり教職に従事され、小学校校長や飯豊少年自然の家所長を歴任し、教育振興への優れた功績により叙勲の栄誉に浴されたものです。また、平成7年4月から7年間、本町の教育長としても活躍され、町の教育行政の発展に貢献されました。大富さんは「地域の方や共に働いた皆さんの支えがあったからこそ、仕事をやり遂げることができました」と周囲への感謝と受章の喜びを話されました。

西置賜行政組合消防本部が感謝状を贈呈 人命救助に4名が協力

8月4日、西置賜行政組合消防本部において、人命救助を行った4名（安部芭月さん、安部香さん、安部冬未羽さん、五十嵐琉生さん）に感謝状が贈呈されました。4月14日、椿地内で帰宅途中だった芭月さんが助けを求める声を聞きつけ、香さん、冬未羽さんと連携し寒冷下で倒れていた高齢女性を発見。毛布で保温するなどの応急対応を行い、現場を目撃した琉生さんも救護活動に加わり、傷病者の様態安定に寄与しました。芭月さんは「顔も見えず空耳かと思ったが、助けを求めている方を見つけることができ、命を救えて良かった」と安堵した表情で話してくれました。



前列のみ紹介
安部冬未羽さん 五十嵐琉生さん 西置賜行政事務組合 山口和則消防長 安部芭月さん 安部香さん



全国町村教育長会感謝状・全国市町村教育委員会 連合会功労者表彰 熊野昌昭さん（手ノ子）

9月22日、熊野昌昭さん（手ノ子）が役場を訪れ、全国町村教育長会感謝状および全国市町村教育委員会連合会功労者表彰の受章報告をされました。熊野さんは、平成27年10月に教育委員に任命され、平成28年4月から教育長に就任。令和7年3月までの3期9年間、教育長の重責を務められ、学校教育から生涯学習まで広い分野で本町の発展に寄与されました。熊野さんは「将来を見据えた教育のため、義務教育学校の開校に尽力していただきたい」と町への期待を話されました。

全日本おかあさんコーラス全国大会 3つの賞を受賞 コラル・ド・めざみ

8月29日、コラル・ド・めざみ（伊藤紀代子会長）の皆さんが役場を訪れ、8月23日に開催された第48回全日本おかあさんコーラス全国大会で、おかあさんコーラス賞・選考委員奨励賞・オーディエンス賞を受賞したことを報告しました。今回16年ぶり2度目の全国大会出場を果たし、高校生を含む町内外の23名が、町に縁のある村田さち子先生作詩の曲で大舞台に臨みました。メンバーは「山形県での開催だったので、必ず出るという気持ちで練習に励んできた」「会場で気持ちよく歌えた」と喜びの声を聞かせてくれました。



一般会計歳入・歳出額の内訳

▼一般会計 歳入 決算額

(単位：千円、%)

	項 目	本年度決算額	構成比	前年度対比	前年度決算額
自主財源	町 税	713,228	8.8	△ 2.8	733,498
	分担金および負担金	20,235	0.2	△ 63.2	54,981
	使用料および手数料	74,106	0.9	78.5	41,525
	財産収入	6,371	0.1	11.4	5,717
	寄 附 金	171,574	2.1	4.3	164,439
	繰 入 金	483,898	6.0	△ 2.6	497,019
	繰 越 金	362,424	4.5	△ 1.2	366,855
	諸 収 入	140,784	1.7	17.3	120,055
依存財源	地方譲与税	88,547	1.1	4.1	85,088
	各種交付金	232,738	2.9	16.2	200,267
	地方交付税	3,810,262	47.2	5.7	3,605,303
	国庫支出金	819,685	10.2	10.0	744,860
	県支出金	828,898	10.3	△ 13.9	962,387
	町 債	321,600	4.0	△ 54.5	706,800
	計	8,074,350	100.0	△ 2.6	8,288,794

▼一般会計 歳出 決算額

(単位：千円、%)

項 目	本年度決算額	構成比	前年度対比	前年度決算額
議 会 費	84,618	1.1	5.0	80,617
総 務 費	914,924	11.9	△ 31.4	1,333,774
民 生 費	1,443,603	18.8	4.8	1,377,116
衛 生 費	433,465	5.6	27.8	339,235
労 働 費	15,668	0.2	0.5	15,588
農林水産業費	798,539	10.4	△ 3.5	827,928
商 工 費	297,011	3.8	△ 10.8	332,956
土 木 費	683,671	8.9	83.8	372,026
消 防 費	291,123	3.8	3.5	281,388
教 育 費	711,796	9.2	18.2	602,023
災害復旧費	837,190	10.9	△ 24.8	1,113,465
公 債 費	1,181,778	15.4	17.8	1,003,254
予 備 費	0	-	-	0
計	7,693,386	100.0	0.2	7,679,370

健全化判断比率および資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率および資金不足比率の公表が義務付けられています。

令和6年度決算に基づき算定した本町の比率は、下の表のとおりです。いずれの指標においても、基準を下回っています。

今後とも、健全かつ持続可能な財政運営に努めます。

▼健全化判断比率

(単位：%)

項 目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	14.1	106.3
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

※いずれかの比率が早期健全化基準や財政再生基準（将来負担比率を除く）の基準値以上になった場合には、財政健全化計画、財政再生計画の策定を行い、財政の健全化を図ることとなります

▼資金不足比率

(単位：%)

会 計	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	— (赤字なし)	20.0
下水道事業会計	— (赤字なし)	

※資金不足比率が経営健全化基準値以上となった場合には、経営健全化計画を策定し、経営の健全化を図ることとなります

特別会計・事業会計決算

(単位：千円)

会 計 別		歳入決算額	歳出決算額
国 民健康保険	事業勘定	722,235	710,168
	直診勘定	85,893	85,733
後期高齢者医療		109,685	109,645
介護保険		897,332	889,570
訪問看護		21,599	21,468
介護老人保健施設		317,679	317,522
萩生財産区		261	208
豊原財産区		60	56
添川財産区		2,797	2,549
豊川財産区		1,174	134
中津川財産区		2,858	2,774
水道事業	損益勘定	237,056	243,314
	資本勘定	27,960	85,661
下水道事業	損益勘定	469,803	453,862
	資本勘定	224,604	382,672

◆問合せ先／役場総務課総務財政室

☎87-0520

令和6年度飯豊町各会計決算報

議会の9月定例会において令和6年度飯豊町各会計決算が認定されました。予算はどのように使われたのかを、地方自治体の財政の健全化を判断するための指標（健全化判断比率）と、公営企業ごとに経営状況を明らかにする指標（資金不足比率）とともにお知らせします。

決算の概要

一般会計の歳入は、前年度比2.6%減の80億7,435万円、歳出は前年度比0.2%増の76億9,338万6千円となりました。

歳入歳出差引額は3億8,096万4千円で、翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は2億5,815万1千円となりました。

財政指標の健全化判断比率のうち、実質赤字比率および連結実質赤字比率はいずれも黒字であることから算定されず、実質公債費比率は、地方債の元利償還金が増加したことなどから前年度比で0.6ポイント増加し14.1%、将来負担比率は、地方債残高の減少などにより前年度比で7.6ポイント減少し106.3%となりました。

【歳入】

自主財源のうち町税は、固定資産税、入湯税、その他の税目で増収と

なったものの、定額減税の影響による個人町民税の減収により、前年度比で2.8%の減となりました。なお、税の収納率は96.6%でした。一方、寄附金は、ふるさと納税などの増加により、前年度比4.3%の増となったほか、繰入金は財政調整基金の取り崩しが減少したことなどにより、前年度比2.6%の減となりました。

依存財源のうち歳入の4割以上を占める地方交付税は2億495万9千円増加し、前年度比5.7%の増、国庫支出金は公共土木施設災害復旧費負担金の増加などにより前年度比10.0%の増、町債は町民総合センター大規模改修事業が終了したことなどから前年度比54.5%の減となりました。

【歳出】

義務的経費のうち、公債費は過疎対策事業債に係る元金償還が開始さ

れたことなどから前年度比17.8%の増となりました。なお、町債の年度末残高は8億3,731万7千円減少し、93億2,191万8千円となりました。

投資的経費は、町民総合センター大規模改修事業が終了したことなどから前年度比31.5%の減となりました。

その他経費のうち、投資出資貸付金は、地域医療体制確保事業貸付金の実施により前年度比152.5%の増、維持補修費は豪雪のため除排雪経費が増加したことなどから前年度比57.0%の増となりました。財政調整基金や減債基金、その他特定目的基金などの積立金現在高は前年度より1億7,888万6千円減少し、8億6,080万円となりました。

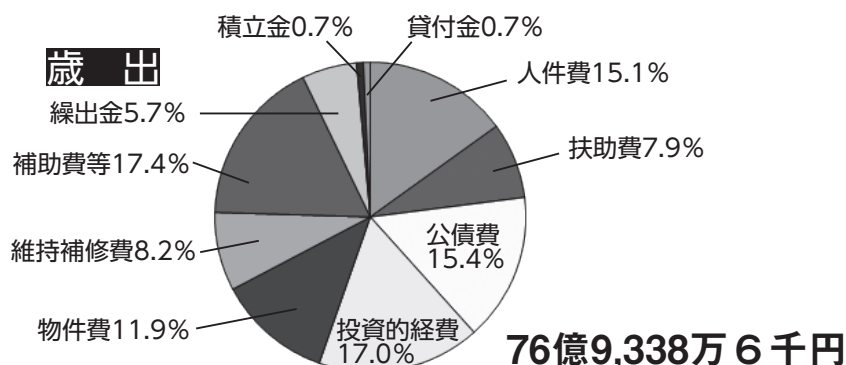
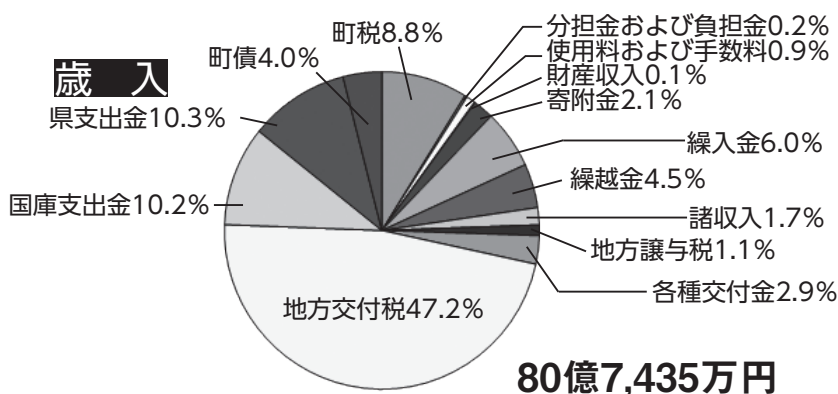
- 一般会計…基本的な行政サービスを経理する会計
- 特別会計・事業会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して経理する会計

▼歳入

- ◆自主財源…町が自主的に収入できるお金
- ◆依存財源…国や県から使途が定められて交付されたり、割り当てられるお金
- ◆繰入金…特別会計や基金から繰り入れるお金
- ◆地方交付税…全国一律のサービスが受けられるように一定の基準で町に交付されるお金
- ◆町債…国や金融機関から借り入れるお金
- ◆地方譲与税…国などに納められた税金のうち、一定の基準で町に配分されるお金

▼歳出

- ◇義務的経費…支出が義務付けられたお金（人件費・扶助費・公債費）
- ◇扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障がい者などへ生活を維持するために支出するお金
- ◇公債費…町債の返済に必要なお金
- ◇投資的経費…支出効果が将来に続く学校などの公共施設の建設や改修などに使うお金
- ◇物件費…光熱水費や消耗品、通信運搬費などの支払いに必要なお金
- ◇繰出金…特別会計などへ支出するお金
- ◇貸付金…金融機関などに対し貸し付けするお金



まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場企画課DX推進室まで（直通 87-0522）



NXグループの森 森林育成活動秋ツアー

森とふれあい未来を育む

9月20日・21日に、中津川地内のNXグループの森（旧日通の森）において森林育成活動が行われ、NIPPON EXPRESSホールディングス(株)の従業員とその家族49名が参加。イタヤカエデやブナなど約300本を植樹した他、以前植樹した樹木の間伐を行いました。参加者は「企業が長年森を守る活動が続いていることに感銘を受けた」と話し、爽やかな汗を流していました。



とも RUN伴山形2025

誰もが住みやすい地域を目指し



9月21日、グループホームひめさゆり荘2号館からケアハウスめざみの里までのコースで、RUN伴山形が本町では初めて開催されました。これは、認知症になっても住みやすい地域づくりを目指し、認知症の人とそうでない人が一緒に走りタスキをつなぐものです。約20人の参加者が完走し、5歳の園児は「みんなと楽しく走ることができた」と充実した表情を見せてくれました。



音楽の広場

ドレミパイプに初挑戦



9月11日、町民総合センター「あ～す」において、音楽の広場が開催されました。楠垂佳音さん（中）を講師に迎え、町内の2～5歳児までの幼児100名以上が参加。スカーフを使ったリトミックやドレミパイプの演奏体験が行われ、最後は全員で「さんぽ」を大きな声で歌いました。子どもたちは、終始笑顔で体を動かしながら音楽の魅力に親しみ、楽しい時間を過ごしていました。





飯豊わくわくこども園かもしかクラブ学習会

交通ルールを楽しく学習

9月10日、わくわくこども園幼児部において、かもしかクラブ学習会が行われました。参加した園児44名は町交通安全専門指導員やかもしかクラブリーダーによる標識や信号機に関するクイズに挑戦。ストップのお約束では、左右だけでなく前後や音を確認することが大切だと学びました。園児は、元気よく声を出して道路や踏切を渡る練習をし、交通ルールを再確認していました。



第41回飯豊町小学校陸上大会

自己ベストを目指して



9月17日、第一小学校において、町小学校陸上大会が行われ、町内5・6年生の児童89名が100m走や400mリレーの種目に出場しました。仲間が出場する場面では、学校が一丸となり全力で応援し、声援がグラウンドに響き渡りました。ゴール後には、仲間や保護者から走りをほめたたえる拍手が送られ、児童は達成感や安堵の表情を浮かべていました。



第二小学校たたき染め体験学習

花や葉っぱで染めてみよう



9月3日、第二小学校において、3年生の総合的な学習の一環としてたたき染め体験学習が行われました。アサガオやサツマイモの葉をはじめとする身近な植物を染料として使用し、服や布を染色。児童は葉の形や色、質感などを観察しながら植物を配置し、丁寧に叩いて色をしみ込ませていました。当日は地区まちづくりセンターの職員も加わり、子どもたちの活動を見守りました。



9/22

キッチン西部（地域交流食堂）
（西部地区まちづくりセンター）



9/4

おじいちゃんおばあちゃんへの絵手紙
コンテスト審査(町健康福祉センター)



8/30

大人の講座～ポストカードを作ろう～
（町民総合センター「あ～す」）

100DIVEプロジェクト



9月16日、本年度町が取り組んでいる「100DIVEプロジェクト」において、ファーストステージの総決算とも言える事業プロジェクトの提案と審査が実施されました。

本プロジェクトのテーマは、学校施設を含めた遊休公共施設の活用です。これは、全国的意思ある参加者がチームを組成して、テーマに沿った課題を解決するためのローカルビジネスを創出するプロジェクトです。これまで、全国から応募した参加者と町の参加者が3つのチームを形成し、約4カ月かけて地域や住民へのヒアリング、フィールドワークを重ねてきました。チームごとにオンラインや実地での意見交換を重ねながら提案内容を磨き上げ、今回の学校施設を活用したローカルビジネス

スの事業提案を行いました。「校舎を活用したスマート農業の拠点づくり」「地域との関わりしろとたまり場をつくるゲストハウス×共同住宅」などが提案され、審査の結果、町内の森林資源の活用などを提案した「空き校舎を活用した『森の学び舎』プロジェクト」が選定されました。

今後は、提案した事業の市場的・財務的・技術的な実現可能性をより高めていくためのセカンドステージに突入していきます。うれしいことに、選定されなかったチームの参加者全員から今後も関わりたいとの声をいただきました。

町は、遊休公共施設の活用やアイデアをいただける機会と捉え、多くの方のご理解と共感をいただける利活用について、引き続き検討していきたいと考えています。



問 役場企画課まちづくり室

87・1182



Part 5

スタジオ嵐レポート

9月は、2名の方と1団体（中学生ボランティアグループ）が役場を訪れ、スタジオ嵐を開催しました。

◆内容

- ・副町長には名古屋とのパイプ役になってもいい、名古屋のおまつりを町で開催してほしい
- ・ペットなどの動物を通して人と人とのつながりをもてないか
- ・中学校の体育館に冷房をつけてほしい

中学生ボランティアグループは、8月14日に開催された第37回添川温泉ふるさと祭りで中学生ショップを企画し、試作を重ねたチョコバナナやベビーカステラなどを販売しました。売上金は熊本・鹿児島大雨災害義援金として町長へ手渡され、日本赤十字社を通して被災者に届けられます。

◀スタジオ嵐に来ていただいた皆さん



問

87・1182

役場企画課まちづくり室

◆次回予告！
◆開催日／10月16日（休）
◆時間／10時～17時
◆場所／役場2階町長室
※出張スタジオ嵐も受け付けています
◆その他／個人・団体ともに受け付けていますので、お気軽にお越しください。予約優先です。



いいで人の力をまちの力に！

～輝く町民にインタビュー～

このコーナーでは、町内外で活躍する町民の方に活動や町への思いをお聞きます。中津川地区で農家民宿を営む伊藤和憲さん（岩倉）を紹介します。

39



人と食と心をつなぐ場所で ここでしかない体験を

今回お話を伺ったのは、中津川地区で農家民宿を営む伊藤和憲さん。料理やおもてなし、人と話すことが好きな伊藤さんは、民宿を通して中津川地区を元気にしたいという思いで民宿をはじめました。農家民宿をする上で大切にしていることをこう語ります。

「地元食材を使った料理を提供することを心がけています。山菜や、宇津沢カボチャ、雪室ジャガイモなど、その時に採れた新鮮なものをふんだんに使い、心のこもった食事を提供しています」。ある時、地元の味を食べてみたいというお客さんの要望があり、



伊藤和憲 さん
Kazunori Ito

煮物や山菜料理を並べたところとても喜んでいました。

「食文化や生活を体験してもらい、中津川地区を存分に体験してほしいです。宿泊中には農作業や菅笠づくりなど、この土地ならではの体験も用意しています。一緒に畑に出たり、夕飯を囲む時間は観光以上の思い出になります」。

また、宿を訪れた人の多くが「料理がおいしかった」「とても楽しい時間を過ごせた」と満足そうに話し、中には毎年のように訪れるリピーターもいるそうです。

「特別なことをしなくても、たわいのない会話をしたり、体験をすることで日常を忘れてリラックスしてもらえることがあるんです」。

それぞれのお客さまに寄り添い、心のこもったおもてなしを大切に、一人一人の気持ちに丁寧に向き合うことを何より大切にしている伊藤さん。食事の時間や畑でのひとときも、単なる体験ではなく、心の交流の場として捉えているからこそ、訪れた人たちは深い満足感を得るのでしょう。この温かさが、多くの人の心をつかんでいる理由の一つなのかもしれません。

11月号に続きます

なぜ今脱炭素（ゼロカーボン）

町民とともに進める
ゼロカーボンまちづくり

ゼロカーボンまちづくりを進める上で重要なことは、町民の皆さんの主体的な参加と、一人一人の小さな行動の積み重ねです。町では環境教育やワークショップの開催、地域団体との連携を強化し、町民の皆さんが自分事として取り組める仕組みづくりを進めていきます。

- ・地域の団体や学校と連携した環境教育の充実
- ・省エネ、省資源に関するワークショップやセミナーの開催
- ・町民の省エネ行動を応援する情報発信やエコポイント還元の仕事づくりなど

未来へ向けて

町の2030年ゼロカーボン目標は、町民一人一人の行動と地域資源の活用、そして新しい技術や制度の導入によって実現します。環境省脱炭素先行地域事業の枠組みを活用し、町全体が一丸となって持続可能なまちづくりに取り組みましょう。

これから町は、未来の世代が安心して暮らせる豊かな自然と、

第16回



快適で環境にやさしい暮らしの両立を目指し、ゼロカーボン社会の実現に向けて歩み続けます。

また、町では地域電力小売事業者と連携し、地域で生み出される再生可能エネルギーを安価に供給する体制の構築を進めています。現在、独自の料金プランも公表の段階に至っており、これを機に町内まちづくりセンターで住民説明会を開催する予定です。町ホームページやチラシで案内しますので、ぜひ多くの町民に参加していただき、地域の新しいエネルギーの仕組みについて理解を深めていただきたいと考えています。持続可能なまちづくりの実現に向けて、町民の皆さんの力を一つにして、新たな一歩を踏み出しましょう。

◆問合せ先

役場住民課生活環境室
☎ 87・0514



町の無料クーポン

※対象者には郵送済みです

子宮頸がん・乳がん検診クーポン

子宮頸がんは検診を受けることでがんになる前の正常ではない細胞の段階で発見することも可能です。乳がんは早期に発見できれば治りやすいがんです。

◆有効期限／令和8年2月28日(出)

◆対象

子宮頸がん：今年度中に21歳、26歳、31歳、36歳、41歳になられる方

乳がん：今年度中に41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になられる方

大腸がん検診クーポン

年齢が高くなると大腸がんになる可能性が高まります。また、女性のがん死亡原因の第1位です。大腸がん検診は便を採取し潜血反応をみる簡単な検査です。

1年に1回、受けてほしいがん検診です。

◆有効期限／令和8年2月28日(出)

◆対象／今年度中に41歳、61歳になられる方

その他の検診費用助成について

※対象者には受診券を郵送済みです



肝炎ウイルス無料検診

血液検査を行い、B型・C型肝炎ウイルス感染の可能性を調べます。早期に発見して治療することで、肝硬変や肝がんといった深刻な病気を予防することができます。

◆対象／40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳になられる方

◆有効期限／令和8年2月28日(出)まで

◆受診方法／町の健診を受ける方は当日受付へ、病院で受ける方は事前に予約し、当日受付へ受診券と保険証(または資格確認書)を提出してください。

※40歳以上で希望する方も、町の健診で受けることができます(その場合は自己負担1,000円)

歯周疾患検診

歯周病菌が血中に入ると、全身にさまざまな病気を引き起こす原因となります。対象年齢の方はぜひ受診してください。

◆対象／今年度中に20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳になられる方

◆実施期間／12月31日(火)まで

◆受診方法／歯科医院へ予約をとり、当日受付へ受診券・検診費1,400円・保険証(または資格確認書)を提出ください。

※歯周疾患検診と治療や定期検診を同日に受けることはできません。また、定期検診費用から歯周疾患検診分の費用だけを差し引くことはできません

骨粗しょう症検診費用を助成します

女性は、閉経により女性ホルモンが減少すると急激に骨量が低下するため、40歳代から定期的に骨の状態を調べておきましょう。



◆対象者／今年度中に以下の年齢に該当する女性

◇40歳：昭和60年4月2日～昭和61年4月1日

◇45歳：昭和55年4月2日～昭和56年4月1日

◇50歳：昭和50年4月2日～昭和51年4月1日

◇55歳：昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

◇60歳：昭和40年4月2日～昭和41年4月1日

◇65歳：昭和35年4月2日～昭和36年4月1日

◇70歳：昭和30年4月2日～昭和31年4月1日

◆検診場所／南陽検診センター

※さゆりクリニック、総合健診会場では受診できません

◆検診方法

①レディース検診、人間ドックと同時に検査(当日申し込み)

②骨粗しょう症検診のみで検査(下記の日程で事前予約制)

【受診可能日】

・レディース検診／10月15日(火)、30日(木)、11月12日(火)、令和8年1月8日(木)、14日(火)

・人間ドック／10月7日(火)、31日(金)、11月14日(金)、11月20日(木)、12月1日(月)、12月16日(火)

◆費用／1,500円(受診券の持参が必要)

◆助成期限／令和8年1月14日(火)

◆問合せ先／町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338



健康 ikiiki +では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月の テーマ 町の「けんしん」を受けましょう

今年度、体調不良や都合によりまだ「けんしん」を受けていない方は、これからの日程をお知らせしますので、ぜひ受けてください。

「けんしん」は生活習慣病の早期発見と予防を目的としています。年1回は「けんしん」を受けましょう。



町ホーム
ページ→



◇総合健診（特定健診・後期高齢者健診など、各種がん検診）の日程◇

実施日	対象者	会場	受付時間
11月26日(水)	該当する健診日に受診できなかった方 新たに受診を希望する方	健康福祉センター	7:30～9:00
12月20日(土)			

※総合健診の申し込みや問い合わせは、町健康福祉課子ども家庭健康室（☎86-2338）へお願いします

◇個別健診（特定健診・後期高齢者健診など、各種がん検診）の日程◇

実施日	対象者	会場	受付時間
10月20日(月)、27日(月)	該当する健診日に受診できなかった方 新たに受診を希望する方	さゆりクリニック	9:00～9:30
11月10日(月)、17日(月)			
12月1日(月)、8日(月)、15日(月)			

※個別健診の申し込みや問い合わせは、さゆりクリニック（☎87-8250）へお願いします

◇人間ドック（特定健診+各種がん検診）◇ 総合健診よりも詳しい検査ができます

実施日	対象者	会場	受付時間
12月16日(火)	該当する健診日に受診できなかった方 新たに受診を希望する方	南陽検診センター	【男性】 7:30～8:00 【女性】 6:45～7:15

※人間ドックの申し込みや問い合わせは、南陽検診センター（☎0238-43-6303）へお願いします

～けんしんを受ける流れ～

【今年度、健診を申し込んだが受けられなかった方】

すでに問診票および尿検査・大腸がん検査の容器などをお送りしていますので、そちらをお使いください。

手元にない方には再送しますので、それぞれの問い合わせ先にご連絡ください。

【今年度、健診の申し込みをしていない方】

申し込みが必要です。希望する方はそれぞれの問い合わせ先にご連絡ください。

○社会保険被扶養者の方は、「特定健康診査受診券」をお持ちください（健康福祉センター会場と南陽検診センター会場のみ受診できます）

○がん検診は、健康保険の種類に関わらず、町内に住民登録があり職場などで受診機会のない方が受診できます

高齢者の健康づくり講座

- ◆対象者／おおむね65歳以上の方
- ◆参加費／無料
- ◆持ち物／動きやすい服装、健康♡いいで町ポイントカード（5P 付与）、
内履き、飲み物
- ◆内容／握力測定、歯科衛生士による講話（お口のケアについて）、運動指導士による運動教室
- ◆申込方法／開催日3日前まで、町健康福祉課子ども家庭健康室へ電話でお申し込みください

場 所 (まちづくりセンター)	日 程	申 込 期 限	開催時間
中津川地区	11月7日(金)	11月4日(火)	9:30～11:30
西部地区	11月17日(月)	11月12日(水)	
白椿地区	11月20日(木)	11月17日(月)	
中部地区	12月1日(月)	11月26日(水)	
東部地区	12月5日(金)	12月2日(火)	



楽しく運動しながら、健康になる秘訣が聞ける今年度で3回目のはつらつ健康教室です。皆さんの健康づくりを応援します。ぜひご参加ください！

- ◆対象者／健康に関心のある方（～74歳）10名程度
- ◆時間／13:30～15:30
- ◆場所／町健康福祉センター
- ◆参加費／無料
- ◆申込期限／10月24日(金)

回 数	日 程	内 容
1回目	11月5日(水)	◆講話：食生活の整え方、生活習慣改善のポイントなど ◆運動：生活の中のストレッチ、ロコモ体操、貯筋運動、ボール運動ほか ◆血液検査：HbA1c、LDLなど ◆講師：健康運動指導士、管理栄養士、保健師
2回目	11月12日(水)	
3回目	11月19日(水)	
4回目	11月26日(水)	
5回目	12月3日(水)	
6回目	12月10日(水)	
7回目	12月17日(水)	

◆申し込み・問合せ先／町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338

子育てFILE

こどもみらい館の予定表
(10月の日程)

- 10月8日(水) 10:15 ～おはなし広場
- 14日(火) 10:00 ～ママと赤ちゃんのサロン
- 15日(水) 10:15 ～かんがるー広場
- 21日(火) 10:15 ～おはなし広場
- 25日(土) 10:15 ～おはなし広場
- 28日(火) 10:00 ～ママと赤ちゃんのサロン
- 29日(水) 10:15 ～かんがるー広場
- 30日(木) 10:00 ～人形劇公演

(会場：町民総合センター「あ～す」)

10月30日(木)は、毎年楽しい人形劇や手遊びを披露してくれる人形劇サークル「とんとん」による公演を行います。町内のお子さん(こども園を含む)はどなたでもご覧いただけます。ぜひご参加ください。

●子育て支援センター(こどもみらい館) ☎74-2305
開館日/月曜日から土曜日 休館日/日曜日、祝日
利用時間/9:30～16:30



てづか ゆのん ちゃん



すずき むぎ ちゃん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール(iide-info@town.iide.yamagata.jp)に名前・性別を記入して送付ください。

●問合せ先
役場企画課DX推進室
☎87-0522



11月の保健



◆問合せ先

町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338
令和7年度の日程はこちら→



幼児歯科健診(フッ素塗布)

- ◆日程/11月13日(木)
- ◆受付/13:00～13:20 ◆開始/13:20～
- ◆対象者/1歳～3歳3カ月ごろまでのお子さん
- ◆場所/健康福祉センター
- ◆内容/歯科診察、ブラッシング指導、フッ素塗布
- ◆持ち物/母子手帳、自宅で使用している仕上げ用歯ブラシ
- ※予約不要、無料です
- ※フッ素塗布は2カ月以上間隔を空けることが推奨されています。お子さんの健診やかかりつけ歯科医で塗布予定の方は日程を確認の上受診ください

ママと赤ちゃんのサロン

助産師が同席する、1歳ごろまでの赤ちゃんともママの交流の場です。体重測定、授乳・育児相談もできますので、お気軽にご参加ください。

◆日程

- 11月11日(火) 発達講座(こどもみらい館)
- 25日(火) 離乳食教室(健康福祉センター)

◆時間/10:00～11:30

※離乳食教室は要予約。お申し込みは、こどもみらい館 ☎74-2305または子ども家庭健康室へ



お知らせ

住民課 住民室から

Check!

社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を!～

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

◆控除の対象

令和7年1月から令和7年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者や家族（お子さまなど）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合はその保険料も合わせて控除が受けられます。

◆必要となる添付書類

社会保険料控除を受けるためには、保険料を納付したことを証明する書類の添付が必要です。このため、令和7年1月1日から令和7年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金

機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書または領収書を添付してください。
※令和7年10月1日から12月31日までの間に今年はいじめて国民年金保険料を納付された方には、翌年の2月上旬に送付されます）

◆控除証明書は再発行できます

- ・ねんきんネット：マイナポータルとの連携もしくはユーザIDを取得のうえ申請できます
http://www.nenkin.go.jp/n_net/
- ・ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004
- ・米沢年金事務所 ☎0238-22-4220（自動音声案内）



◆社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の問合せ先

- ・ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004
- ・受付時間／月～金曜日 8:30～19:00
（祝日、12月29日～1月3日を除く）
- ※第2土曜日のみ 9:30～16:00で受付

◆問合せ先／役場住民課住民室 ☎87-0511

国民健康保険診療所 11月の診療予定・担当医師

※空欄は休診です



◆国民健康保険診療所（椿） ☎72-2300

	月	火	水	木	金	土	日
						1日	2日
	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
午前	(祝日)	高木	総合診療科 医師		高木		
午後		高木			高木		
	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
午前	高木	高木	総合診療科 医師		高木		
午後	高木	高木			高木		
	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
午前	高木	高木	総合診療科 医師		高木		
午後	高木	高木			高木		
	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
午前	(振休)	高木	総合診療科 医師		高木		
午後		高木			高木		

○水曜日の午後・木曜日は休診です

○小児の予防接種は、月・火・金曜日の午後4時から行います。ワクチン手配の都合上、事前に予約してください

【受付時間】 午前 8:30～11:30 午後 1:30～4:00

◆附属中津川診療所 ☎77-2330

	月	火	水	木	金	土	日
						1日	2日
	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
午前	(祝日)		豊野		豊野		
午後							
	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
午前	伊藤		豊野		豊野		
午後							
	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
午前	伊藤		豊野		豊野		
午後							
	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
午前	(振休)		豊野		豊野		
午後							

○診療日は月・水・金曜日の午前です

○小児・高齢者の予防接種は、ワクチン手配の都合上、事前に予約してください

【受付時間】 午前 8:30～11:30



できることから
始めよう

地域での 支え合い・助け合い

地域支え合い推進員通信 第42回

3 すべての人に
健康と福祉を



思いをペンに込めて

～おじいちゃんおばあちゃんへの絵手紙コンテスト～

このコンテストは、現代社会での家庭内のすれ違いや距離感に対し目を向け、絵手紙を通じて、日頃の思いや感謝の気持ちをおじいちゃん、おばあちゃんに伝えることによって家族の絆をより強固なものにし、将来を担う子どもたちの心の育成を目的としています。

15回目となる今回も夏休み期間を利用し、町内の小学校から265名の児童に応募していただきました。

【手紙の一例】

- ・じいちゃんの作る野菜が一番おいしいよ！
- ・難しい宿題を教えてくださいありがとうございます
- ・ばくも畑のお手伝いするからね！
- ・いつまでも長生きして元気でいてね
- ・天国のおばあちゃん、見守ってくれてありがとうございます

子どもたちが描くおじいちゃんおばあちゃんは、全員が笑っています。同居していても、遠く離れていても、優しく温かく見守ってくれる祖父母の姿は、子どもたちにちゃんと伝わっていることが作品から伝わってきました。

来年も、思いが詰まった素敵な絵手紙に出会えることを願っています。



最優秀作品：菅野蓮音さん
(添川小3年)



最優秀作品：佐原舞珂さん
(第二小6年)



◆問合せ先／(社福)飯豊町社会福祉協議会 ☎72-3353
町健康福祉課福祉室 ☎86-2233



町民川柳



—お題／「実」または自由題—

3 すべての人に
健康と福祉を



猛暑にも負けぬ 実生の銀杏

黒沢 渡部 節子

出穂の数 実のりを願う 米不足

黒沢 伊藤 喜和子

稲穂実のる 米価上がり 豊年じゃ

黒沢 長谷川 清

猛暑過ぎ 豊かな実のり 小金色

黒沢 菅野 静子

うれしいな 孫と芋ほり 動画とる

松原 道(雅号)

堪え抜いて 農の実り やつと来る

松原 舟山 やそ

青空に 果物映える 実り秋

松原 山口 政子

なす畑 実っているかと のぞきこむ

松原 畑のばあちゃん(雅号)

稲穂垂れ ふところ実る 農家さん

松原 勝見 政子

恵みの雨 畑の野菜も 実り出す

松原 久女(雅号)

実り待つ 天気予報は 朝いちで

松原 山田 くみ子

黄金色 実りの秋よ 稲刈りだ

松原 後藤 京子

新米の 朝餉笑顔の 音で食い

松原 ユリ(雅号)

やめてくれ 命を奪う 大義なし

松原 山口 廣美

米高騰 仏供飯も 並盛りに

小白川 高橋 一夫

早起きし 孫と不作の 芋を掘る

小白川 井上 克夫

日々猛暑 耐えて実るか 黄金色

萩生 エビス屋(雅号)

無駄でない 日々の努力が 実を結ぶ

萩生 樋口 忠夫

統計で 世の中分る 数字出る

椿 土田 達雄

実る秋 陰に日毎の 努力あり

椿 安部 洋一

しっかり止って 確認よし来ない 米坂線

中 長岡 秀雄

作品を募集しています。毎号先着20名(1人1作品)を掲載します

◆お題／「旅」または自由題

◆応募方法／掲載号の前月の第3木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがき、FAX、メールなどで応募してください



メール↑

◆提出・問合せ先／役場企画課DX推進室 ☎87-0522 FAX 72-3827

あ〜す発信局



「あ〜す」図書室

- 開館時間／(火)～(日) 9:00～17:00
- 休館日／毎週月曜日、祝日、年末年始
- 問合せ先／☎72-3111

いいでの子 大したもんだ プロジェクト2025

飯豊町の歴史や文化を学ぶ「いいでの子 大したもんだプロジェクト」を開催します。今年度は、中津川地区まちづくりセンターで、町の郷土料理やおやつを自分たちで作ります。料理を通じて先人の知恵を学び、地域への理解を深めましょう！

さらに、飯豊町こども食堂「みらいろキッチン」との特別コラボ企画でもあり、地域の方々とのふれあいも楽しめます。

- ◆日時／11月1日(出)9:00～12:00
- ◆対象／町内小学生3～6年生、中学生1～3年生（定員20名）およびその保護者
- ◆持ち物・参加費／筆記用具、飲み物、汚れてもいい服装、エプロン、三角巾、大人のみ200円
- ◆申込方法・期限

各小学校、中学校から参加申込書が付いたチラシを配布します。必要事項を記載し、10月17日(金)までに、各学校に申込書を提出してください。

第3回わくわく広場

わくわく広場のご案内です。今回のテーマは「手話」です。初心者の方でも安心して参加できる内容です。どなたでも参加できますので、友だちやご家族と一緒にぜひどうぞ！

- ◆日時／10月18日(出)10:00～11:30
- ◆会場／町民総合センター「あ〜す」研修室
- ◆内容／長井手話サークル「陽だまり」の皆さんと一緒に、手話で紙芝居や歌を楽しみましょう。日常会話に役立つ手話入門講座も開催します



第2回まったり広場★大人の読み聞かせ

好評につき、第2回の「大人の読み聞かせ」を開催します。語り手の温かい声や素敵な音楽に耳を傾けながら、まったりとした時間を過ごしましょう。どなたでも参加可能です。

- ◆日時／10月21日(火)13:30～14:30
- ◆会場／町民総合センター「あ〜す」多目的ホール
- ◆内容／あ〜すまいりーずによる朗読
- ◆入場料／無料



わくわく広場、まったり広場の参加申し込みは、それぞれのQRコードもしくは町民総合センター「あ〜す」まで電話をお願いします。

新 着 図 書



18マイルの境界線
川瀬 七緒／著
出版／講談社



野草とハーブの
レシピ
農山漁村文化協会／編
出版／農山漁村文化協会

今月のおすすめの本

一般図書



マスカレード・ライフ

東野 圭吾／著 出版／集英社

ホテル・コルテシア東京で開かれる文学賞選考会。最終候補者のなかに、ある死体遺棄事件の重要参考人が…？ 警視庁を辞め、コルテシア東京の保安課長となった新田浩介が始動する！

児童図書



科学探偵 VS. 博物館のミイラ

佐東 みどり、木滝 りま、田中 智章、服部 隆／作 kotona／絵 木々／キャラ原案
出版／朝日新聞出版

血を噴き出すミイラ、血染めの水槽、魂をあやつる怪人。客が押し寄せた博物館で、最大の危機が真実たちを待ち構えていた。お話が事件編・解決編に分かれているので一緒にナゾ解きを楽しめる。

新 着 児 童 書



こども戦争と平和

小原 雅博／監修・著
パウンド／著
出版／カンゼン



ぎょうれつのできる
サンドイッチやさん
ふくざわ ゆみこ／さく
出版／教育画劇

◆◆◆ 今月の展示コーナー ◆◆◆

過ごしやすく、景色もきれい。
やりたいことたくさん。

そんな方におすすめのさまざま
な本を展示します。



ハローワーク 飯豊町求人情報

飯豊町内のハローワークの求人情報を掲載します。

◇8月12日以降に登録された9月18日現在の町内求人情報を掲載しています。雇用の状況により、募集が停止されている場合があります。

◇事業所によっては複数の職種の募集がありますが、掲載枠の関係上、一部省略しています。

◇雇用形態は、正＝正規社員、非＝非正規社員、パ＝パート労働者、派＝雇用派遣労働者で表記しています。

◇詳しくは、ハローワーク長井にお問い合わせください。

◆問合せ先

ハローワーク長井 ☎84-8609

役場商工観光課産業連携室 ☎87-0569



事業所名	職 種	雇用形態
豊川建設(株)	除雪オペレーター 【60歳以上の方も相談可】	パ
めざみ交通(株)	運転手 【定年年齢以上の方もご相談ください】	正
まちづくりきらりいいで(株) 神乃湯ホテル	接客スタッフ	パ
(有)中津川エフエフ	農林作業員 【60歳以上の方も応募歓迎】	正
中津川バイオマス(株)	木材伐採、菌床用おが粉・チップの製造作業員	正
(株)デンソー山形	技能職	正
(株)飯豊電池研究所	清掃員 【60歳以上の方も応募歓迎】	パ
フジ工業(株)	金属加工【60歳以上の方も応募歓迎】	非
(株)BREXA Technology 山形支店	生産技術／定年65歳（飯豊）	派
(株)コメリ	販売・店舗運営職（リージョナル社員）	正
(有)大沢牧場	豚飼育作業員 【60歳以上の方も応募歓迎】	パ
(株)セスナー	車両用電装部品製造（飯豊町／2交替）／物流業務、部品・製品運搬、部品入替作業／はんだ付け良否判定（飯豊町／2交替）／車載エアコン部品組立、検査、機械オペレータ	派
(有)菊地工業	運転手（4tドライバー）	正
富士産業(株)東北事業部	栄養士（飯豊町）老健 美の里	非

住民課生活環境室から

ごみの減量、してみませんか？



10月は「3R月間」です。町ではリデュース・リユース・リサイクルの3Rにリフューズを加えた4Rを推進しています。この機会にごみの減量について考えてみませんか。今回はリサイクルについてお話しします。

リサイクルとは再び資源として利用することです。町でもペットボトルやプラスチック、紙などを資源物として回収していますが、令和5年のごみのリサイクル率の全国平均19.5%に対して、県はそれを下回る13.4%、町は12.0%となっています。よって、町にはまだまだリサイクル率を高めることができる伸びしろがあります。リサイクル率を高めるためにはちょっとした心がけが大切です。例えば、ダイレクトメールなどについていたチラシ・冊子やプラスチック包装をそのまま可燃ごみに捨てていませんか。捨てる前に立ち止まり、分別できないか考えてみてください。

【無許可の回収業者に注意】

町の廃棄物収集運搬の許可を受けずにご家庭の不要品などを集めて回る業者は法律違反です。集めている業者はもちろん、出した人も罰せられる場合がありますのでご注意ください。ご不要になったものを処分する際は、ルールを確認して正しく処分しましょう。

【やまがた環境展を開催します】

◎テーマ／あなたの一步が未来をつくる

◎日時／10月18日(土)10:00～17:00

19日(日)10:00～16:00

◎場所／山形ビッグウイング

◎問合せ先／県循環型社会推進課 ☎023-630-2302



◆この記事の問合せ先

役場住民課生活環境室 ☎87-0514

令和8年4月からの 認定こども園・学童クラブ利用申込を受け付けます

◇申込期間

10月14日(火)～11月14日(金) 8:30～17:00 (土日祝を除く)

◇申込方法／10月14日(火)以降、各認定こども園または町教育総務課教育振興室(あ～す内)で申請書類をお受け取りください

※認定こども園や学童クラブ利用の継続を希望する方も1年ごとの承諾が必要なため、必ず手続きをしてください

【教育総務課の場所はこちら】

町民総合センター「あ～す」



認定こども園

募集施設	所在地	電話	認定区分	対象児童 (R8.4.1現在)	保育時間 (延長・預かり保育含む)
飯豊わくわく こども園	萩生	72-2241	1号	3歳～5歳児	月～金曜日 7:30～18:45
			2号	3歳～5歳児	月～土曜日 7:30～18:45
	中	72-2067	3号	0歳～2歳児	月～土曜日 7:30～18:45
飯豊すくすく こども園	椿	72-3625	1号	3歳～5歳児	月～金曜日 7:30～18:45
			2・3号	0歳～5歳児	月～土曜日 7:30～18:45

◎1号・2号・3号認定について

認定こども園を利用するためには、1号認定から3号認定のいずれかを受ける必要があります。認定区分によって利用できる時間が異なります。2号・3号認定の方は「保育が必要な事由」によって証明書類が必要となり、事由によって「短時間認定」または「標準時間認定」に区分されます。

1号認定 … 満3歳以上のお子さんで、保育の必要がなく教育を希望する方

2号認定 … 満3歳以上のお子さんで、保育が必要な方(仕事などで保育ができない世帯)

3号認定 … 満3歳未満のお子さんで、保育が必要な方(仕事などで保育ができない世帯)

◎利用者負担額

年齢	保育料	給食費	延長・預かり保育にかかるおやつ代
0歳～2歳児	保護者の所得状況などに応じて決定	保育料に含む	17:30を過ぎる場合 2,000円/月
3歳～5歳児	無料	実費負担	17:30を過ぎる場合 2,000円/月

※延長・預かり保育にかかるおやつ代、給食費については、保護者の所得状況によって免除になる場合があります

◎町外施設入所

町外の保育所・認定こども園などを希望する場合、希望する市町村との協議が必要ですので、教育総務課教育振興室までご相談ください。

学童クラブ

募集施設	所在地	対象小学校	学年	実施時間	
				月～金曜日	学校の休業日・長期休暇
いいで中部学童クラブ	第一小学校	第一小学校	1～6年	学校終了～ 18:45	月～金曜日 7:30～18:45
白椿学童クラブ	第二小学校	第二小学校			

※放課後留守家庭の児童に限ります。また、申込多数の場合は低学年の方を優先します

◆問合せ先／町教育総務課教育振興室 ☎87-0519

飯豊町役場

TEL 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



町HP



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区まちづくりセンター	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区まちづくりセンター	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区まちづくりセンター	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区まちづくりセンター	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
付属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区まちづくりセンター	☎72-2242		

◆令和7年度地価調査結果

【基準地価格】

基準地の所在	価格 (円/㎡)	変動率 (%)
手ノ子字上段下ー 1614番4	3,130	△0.6
萩生字岡529番6	5,160	△0.4
添川字下町ー667番	3,850	△0.5
萩生字三本柳 4400番5	5,200	0

届・問 役場企画課総合政策室

☎87-0521

▼ 募集

公立置賜総合病院
職員採用試験

◆募集職種／事務系総合職

◆採用予定人員／若干名

◆受験資格

次のいずれかを満たす者

- ・平成8年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者
- ・平成15年4月2日以降に生まれた者で、大学（短期大学を除く）を卒業した者または令和8年3月31日までに卒業見込みの者

◆採用予定日／令和8年4月1日

◆試験日／11月16日(日)

◆試験会場／公立置賜総合病院

◆受付期限／11月5日(火)（必着）

◆試験案内の配布

公立置賜総合病院総務課等で配布しています。ホームページからも印刷できます。

申・問 公立置賜総合病院総務課

☎0238-46-5000



除雪機械オペレータ募集

◆募集人数／若干名

◆募集期間／10月6日(月)～20日(月)

※土日祝日を除く

◆業務内容／公共施設、高齢者宅などの宅道除雪ほか

◆資格要件／大型特殊自動車免許を取得し、かつ車両系建設機械運転技能講習を修了した者

◆決定方法／書類選考

※必要に応じて面接による選考あり

◆任用期間／12月1日(月)～3月31日(火)

◆勤務条件

- ・報酬／月額269,903円（通勤費は町の規定により別途支給）
- ・勤務時間／8:30～17:00
- ・休日／原則土日祝日・年末年始
- ※状況に応じて時間外・休日勤務あり
- ・その他／社会保険および市町村職員共済組合に加入

申・問 役場地域整備課建設室

☎87-0516

10月は「土地月間」

土地は、限られた貴重な資源であり有効利用が大切です。

国土利用計画法では、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制するとともに、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、土地取引について届出制を設けています。

一定面積（本町は1万㎡）以上の大規模な土地の取引などを行う場合は、契約を結んだ後、2週間以内に買主が必ず届け出てください。

▼ 町からの
▼ ご案内環境美化活動に
ご協力ください

飯豊町が加盟するNPO法人「日本で最も美しい村」連合では、失ったら二度と取り戻せない日本の農山漁村の景観・文化を守る活動を行っています。美しい飯豊町を将来に継承するため、公共の場所のごみ拾いなどに協力してくださる個人・団体にボランティアごみ袋を支給します（個人3枚以内、団体10枚以内）。

◆申込期限／12月15日(月)

問 役場企画課総合政策室

☎87-0521

家屋の取り壊しや
新築・増築などをした方へ

適正な課税と納税のため、家屋異動届を提出してください。

【届け出が必要な例】

- ・住宅や車庫などの全部または一部を取り壊した
 - ・住宅や車庫などを新築・増築した
 - ・未登記家屋を相続、贈与、売買した
- ◆提出方法／町ホームページまたは役場税務会計課税務室で配布する「家屋異動届」に、必要事項を記入し提出（届け出済みの方は不要）

◆提出期限／10月31日(金)

※提出期限以降に提出する場合はお問い合わせください

届・問 役場税務会計課

税務室 ☎87-0513



シルバー人材センター とまり木フェスティバル

どなたでもお気軽にお越しください。

◆日時／10月25日(土)～26日(日)

10:00～15:00

◆場所／小桜館（長井市）

◆内容／とまり木サークル作品・会員作品の展示

☎（公社）長井・西置賜地域シルバー人材センター ☎84-4535

米沢鶴城高等学校 電動モビリティ体験会

米沢鶴城高生が制作した電動カーを試走サーキットで運転してみませんか。電動キックボードや電動バランススクーターも無料で試乗できます。

◆日時／11月8日(土)9:00

～11:30 予備日9日(日)

◆場所／米沢鶴城高等学校

◆対象／小学校3年生～中学校3年生

◆定員／30名（先着）

◆申込方法／QRコードから申し込み

◆申込期限／10月29日(木)17:00

☎ 県立米沢鶴城高等学校

✉sigarashis@yamagataps.jp

施設開所50周年記念 希望が丘祭開催

ものまね芸人による歌謡ショーや打ち上げ花火をどなたでも無料で観覧できます。キッチンカーや利用者の手芸品も多数出店します。

◆日時／11月9日(日)10:00～19:00

◆場所／山形県総合コロニー希望が丘

☎ 山形県総合コロニー希望が丘

☎0238-42-4161

がんサロンクローバー 開催

ピア（仲間）や、がん相談員と語り合う場です。申し込み不要です。

◆日時／10月22日(木) 13:30～15:00

◆場所／米沢市すこやかセンター

◆対象者／がん経験者やそのご家族

☎ 米沢検診センター

☎0238-21-8811

屋外広告物の適正な管理と 安全点検をお願いします

全国的に適正に管理されていない屋外広告物が落下または倒壊する事故が発生しており、屋外広告物の安全性の確保がこれまで以上に求められています。公衆への危害防止のため、定期的な点検と必要に応じ補修などをお願いします。

☎ 県置賜総合支庁西置賜建設総務課
☎88-8223

11月11日～17日は 「税を考える週間」です

「税を考える週間」に合わせて、国税庁ホームページ内に特設ページを設け、国税庁の取り組みの紹介や各種情報をX(旧Twitter)で発信します。

☎ 長井税務署 ☎84-1810

（音声案内「2」）

税を考える週間 無料税務相談

相談は無料、電話予約が必要です。

日時	担当税理士	会場
11月 6日(木) 10:00 ～ 15:00	紺野 七郎	長井税理士法人 ☎88-9159
	海老名信乃	海老名税理士事務所 ☎85-4548
	仁科 孝	仁科税理士事務所 ☎88-5601
	坂本 英俊	坂本税理士事務所 ☎87-0057
	小関 悠司	小関税理士事務所 ☎87-3777
	小形 一平	小形税理士事務所 ☎84-2505
11月 7日(金) 10:00 ～ 15:00	長沼 安義	長沼税理士事務所 ☎72-2400
	須貝 周一	小形税理士事務所 ☎84-2505
	渡邊美津夫	渡邊税理士事務所 ☎090-3129-4957
	奈良崎幸司	奈良崎税理士事務所 ☎090-7565-9540
	大嶋 雄生	大嶋税理士事務所 ☎87-1415
	金田 和夫	長井税理士法人 ☎88-9159

☎ 東北税理士会長井支部

☎090-7565-9540（奈良崎）

長井福祉会 職員募集

◆職種

①事務員②看護師③介護職員

◆募集人数／各職種若干名

◆受験資格／職種①は昭和60年4月2日以降に生まれ、日商簿記2級程度の資格を有する者。経験あればなお可

◆応募書類／履歴書（応募期限までに持参または郵送で提出）

◆応募期限／10月27日(月)

◆面接試験／11月8日(土)

◆採用予定日／12月1日または令和8年4月1日

☎ 申・問（社福）長井福祉会慈光園総務課 ☎88-2711

お知らせ

いいで未来カフェ ごみ拾いに参加しませんか

月1回町内のごみ拾いを行います。どなたでも参加可能で参加費・申し込み不要です。ごみ拾い後、芋煮会を予定しています。詳細はInstagramに掲載します！

◆日時／10月12日(日)9:30～

◆集合場所

小白川公民館

☎ いいで未来カフェ

Instagram

クリスマスイルミネーションを 提供してください

12月6日(土)に『X'masマーケット in いいで』を開催します。そこで、当日会場で使用するクリスマスイルミネーションを募集します。昔使っていたけれど今は使っていないイルミネーションを、マーケットの飾り付けに使わせていただける方はいませんか。引き取りに伺いますので、下記まで連絡をお願いします。

☎ NPO法人みらいいいで

☎090-4715-3313（高橋）



(8・9月届け出分)

心からおくやみ申し上げます

住所氏名年齢

黒沢坪沼 鈴木 榮子 さん 83
 添川 昭和 船山 信雄 さん 91
 小白川 十文字 梅津 武子 さん 93
 中酒町 鈴木 よね子 さん 90
 数馬 上原 鳥山 栄子 さん 74
 萩生 高野 船山 庄輔 さん 78
 椿 上野 梅澤 旭 さん 91
 萩生 中ノ島 貴シン さん 103

※この欄に掲載を望まない場合は届
 け出の際に申し出てください

人の動き

【8月分】		() 内は対前月比	
世帯数	2,295 (-3)	転入	6
人	男 3,020 (-5)	転出	9
	女 3,098 (-10)	出生	1
□ 計	6,118 (-15)	死亡	13

黄金色に色づいた田んぼを見ていると、秋が来たなと感じます。風に揺れる稲穂や稲刈りの時の香り、土の感触。五感で季節を味わえるこの時期ならではの風景です。季節の移り変わりを楽しみながら、秋ならではの恵みをじっくり味わっていきましょう。(あやか)



ボランティア

ありがとうございました



令和4年8月の豪雨災害に伴う土砂撤去作業中、小白川上郷地区で馬頭観音様が発見され、樋口建設株式会社（樋口哲大社長）による引き上げ作業が行われました。

この観音様は、もともと小白川舟越地区にまつられていたのですが、昭和42年8月の羽越水害により流され、その後の所在が不明となっていたものです。

半世紀以上の時を経て、再び姿を現した観音様は、地域の人々に深い感慨を呼び起こしました。

相談日のお知らせ

- ★次回の相談・日程
・行政相談／11月12日(水)
- ★時間／13:00～15:00
- ★会場／町民総合センター
- ☎ 役場住民課生活環境室
☎87-0514

10月の納税情報

- ★税／住民税・国保税
- ★納期限／10月31日(金)
- ☎ 役場税務会計課税務室
☎87-0512・87-0513

次回発行日
11月6日(木)

置賜こども芸術祭が
開催されます

町からは「飯豊町少年少女合唱団
ミルキーウェイ」が出演します。入
場無料です。ぜひ会場でご覧ください。

◆日時／10月25日(土)13:30～
(13:00開場)

◆場所／シェルターなんようホール
☎ 置賜文化フォーラム
☎0238-26-6021

山形県後期高齢者医療広域連合
「医療費のお知らせ」の送付

- ◆対象／山形県後期高齢者医療制度
の被保険者
- ◆送付時期／令和8年1月下旬
- ◆記載内容／令和6年11月から令
和7年10月診療分までの医療機
関の名称・医療費の総額など
- ◆注意点／確定申告（医療費控除）
の詳細は、長井税務署か役場税務
会計課税務室にご確認ください
- ☎ 山形県後期高齢者医療広域連合
事業課給付係 ☎0237-84-7100

誰かを傷つけてしまう前に
ちゃんと自賠責を

令和6年の交通事故発生件数は
29万件、死傷者数は約35万人と誰
もが交通事故の被害者にも加害者に
なり得る状況です。自賠責保険・
共済は、全てのクルマ・バイクなど
1台ごとに加入が義務付けられてお
り、一人一人が自賠責制度の役割や
重要性、保険金・共済金の支払いを
理解、認識することが大切です。

☎ 山形運輸支局輸送・監査部門
☎023-686-4711(音声案内3)

毒キノコによる
食中毒に注意

キノコ狩りシーズンには毒キノコ
による食中毒が増加します。食用と
判断できない場合は、採らない、食
べない、売らない、譲らない選択を！

☎ 県防災くらし安心部食品安全衛
生課 ☎023-630-2677



<第7回>

子ども食堂から始まる 地域の居場所づくり

町では、7月のシンポジウムを皮切りに、地域の居場所づくりを実践するために子ども食堂「みらいろキッチン」を、5つの地区まちづくりセンターを拠点に月1～2回程度開催しています。地域ボランティアの皆さんからご協力いただきながら、多様な世代の方が気軽に参加できるよう、地域の居場所としての「みらいろキッチン」を運営しています。

そこでは、一緒にご飯を食べるだけではなく、応援してくださる方と一緒にご飯を作る、食事をとることで自然な交流が生まれることを大切にしています。自分たちを見守ってくれる地域の方との交流を通じた関係性を構築し、学校でも家庭でもない地域の方と子どもとの新しい関係、ナナメの関係性を築いていきたいと考えています。

来年度の小学校統合や、今後さらなる出生数の減少が見込まれる中、地域において子どもたちを含めた老若男女多様な世代に居場所を作っていくことは、地区まちづくりセンターが果たす機能として重要な役割の

一つだと考えています。

10月11日(土)には、「秋の里山ポットラックピクニック」の開催を予定しています。こちらでも食を通じて、多様な方との交流やつながりが深まるイベントとなるよう準備しています。

子どもたちの笑顔のため、私たち自身の身近な居場所となるよう、できることから取り組んでいきたいと考えています。そして「みらいろキッチン」の取り組みに多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



◆問合せ先/役場企画課まちづくり室 ☎87-1182

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



飯豊町では、SDGs 未来都市の選定を受けています。SDGs をより身近に感じていただくために、各記事に関連する目標のアイコンを付けています。



飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

「日本で最も美しい村」連合は今年で設立 20 周年を迎えます。

今月の 表紙



Facebook



望遠鏡で星空を観測する子どもたち

9月22日、中部地区まちづくりセンターにおいて、中部地区交流食堂CHOKKI(チョッキ)が行われ、17名が参加。オリジナルピザ作り体験と天体観測を行いました。ピザ作りでは、思い思いのトッピングで自分だけのピザを焼き、会場は香ばしい匂いに包まれました。夕食後は、望遠鏡で秋の夜空を観測。空一面に広がる星々を眺めながら、静かな時間を楽しむひとときとなりました。